

Argen Z HT+ マルチレイヤー

【禁忌・禁止】

- ・歯ぎしり又は改善できない口腔悪習癖のある患者には使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

- 1) 形状：ディスク状
タイプII クラス5 (JIS T 6526:2018 / ISO 6872:2015)

2) 寸法

直径(mm)	厚さ(mm)								
	10	12	14	16	18	20	22	25	30
95	10	12	14	16	18	20	22	25	30
98	10	12	14	16	18	20	22	25	30
100	10	12	14	16	18	20	22	25	30

* 3) 色調

- A1、A2、A3、A3.5、A4
B1、B2、B3、B4
C1、C2、C3、C4
D2、D3、D4、
OM1、OM2、OM3
A1-L、A2-L、B1-L、C1-L、D2-L

- 4) 熱膨張係数： $10.3 \times 10^{-6} \text{K}^{-1}$ (25-500°C)

- 5) 主な原材料：酸化ジルコニウム

【使用目的又は効果】

本品は歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットとともに、歯科セラミックス製補綴物の作製に用いる。歯科用インプラント又は歯科用インプラントアバットメントの作製には用いない。

【使用方法等】

- 1) 準備
歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニット(以下 CAD/CAM 装置という)により、患者の口腔内模型をスキャニングする。
- 2) 切削
CAD/CAM 装置に本品をセットし、スキャニングしたデータをもとに、本品を切削する。
- 3) 焼結・調整
切削された本品を歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニットから取外し、焼結を行う。必要に応じてダイヤモンドバー等を使用し表面を調整する。

推奨焼成プログラム

	操作	昇温/降温速度 (°C/分)	温度 (°C)	係留時間 (分)
1	昇温	10	900	—
2	昇温	7	1510	—
3	係留	-	1510	120
4	降温	7	1000	—
5	降温	10	200	—

総時間：約 7 時間 30 分

＜使用方法に関連する使用上の注意＞

- 1) 使用前に破損の有無を確認し、異常がある場合は使用しないこと。
- 2) ジルコニア切削用のバーを用いること。
- 3) CAD/CAM 装置に本品を取り付ける際、本品を損傷しないように注意すること。
- 4) CAD/CAM 装置で加工を行う際、指等を巻き込まれないように注意すること。
- 5) CAD/CAM 装置に正確に装着すること。
- 6) CAD/CAM 装置で切削する際は粉塵を吸引しないよう注意すること。
- 7) 焼結後は、熱の発生を抑えるために、湿式ハンドピースを低速で用いるか、補綴物を水で濡らしながら切削すること。
- 8) 焼結後、基底面や連結部、咬合面溝を研磨しないこと。
- 9) 荒れた面、鋭いエッジは滑らかにすること。
- 10) サンドブラストは行わないこと。
- 11) 製品を床に落とした場合は、破損の有無を確認すること。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 1) 本品の使用により発疹・皮膚炎等の過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- 1) 水ぬれに注意し、直射日光及び多湿を避け乾燥した場所に保管すること。
温度：5°C～50°C
- 2) 水分、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、外圧(物理的負荷)及び汚染を受けないように保管すること。
- 3) 歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞


株式会社スマートプラクティスジャパン
TEL 0120-415-418

＜製造業者＞

The Argen Corporation
国名：アメリカ合衆国